

医療事務科

医療概論

対象	1年次	開講期	前期	区分	必	種別	講義	時間数	30	単位	2
担当教員	日南田里香			実務経験	有	職種	医療事務				

授業概要

医療の歴史、医の倫理、社会保障制度、法規など医療の社会的役割を総合的に学ぶ。

到達目標

医療概論では医学・医療を取り巻く社会情勢や医学研究を概観し医学とは何かを考え理解できる。また、関係法規では臨床検査および検査技術に関する法規をはじめ、医事法規、薬事法規、保健衛生法規、予防衛生法規などについて理解できることを目標とする。

授業方法

現代医療の成り立ち、問題点、医療法規、医療制度について説明する。

成績評価方法

課題、小テスト、試験等を含めて総合的に評価する。

履修上の注意

現代医療の成り立ち、問題点、医療法規、医療制度について説明する。講義中は医療従事者としての気持ちを持って受講すること。授業中の私語や受講態度などには厳しく対応する。理由のない遅刻や欠席は認めない。また、授業時数の4分の3以上出席しない者は試験を受験することができない。授業の進捗状態により内容が前後する場合がある。

教科書教材

資料を配布する。参考資料等は、授業中に指示する。

回数	授業計画
第1回	医学と医療(医学と医療が理解できる)
第2回	医学と医療の歴史(医学と医療の歴史理解できる)
第3回	医学と医療の歴史(医学と医療の歴史理解できる)

第 4 回	医の倫理(医の倫理について理解できる)
第 5 回	脳死と臓器移植(脳死と臓器移植が理解できる)
第 6 回	診療情報提供(診療情報と個人情報の取り扱いが理解できる)
第 7 回	診療情報提供(診療情報と個人情報の取り扱いが理解できる)
第 8 回	前半のまとめ(前半のまとめ)
第 9 回	社会保障制度(社会保障制度が理解できる)
第 10 回	医療制度(医療制度が理解できる)
第 11 回	医療関連法規(医療関連法規が理解できる)
第 12 回	地域保健と公衆衛生(地域保健の活動が理解できる)
第 13 回	包括医療(包括医療が理解できる)
第 14 回	医学・医療の歴史と現代の医学・医療(これまでに学んだことの発展的内容)
第 15 回	総まとめ(総まとめ)